

建通新聞

中部

業界・行政ニュース

中津川で見学会開く

SPR工法協会東海支部

日本SPR工法協会東海支部は1月24日、管路更生工法「SPR工法」の試験施工が始まった中津川市内の農業用水路トンネルで、近隣市役所の

写真。

れた付知川地区の水路トンネル(1800^リ馬蹄形渠)のうち、延長30^分をSPR工法で径1650^リに更生するもの。参加者は、現場事務所で工法の説明を聞いた後、実際に水路トンネルに入って硬質塩ビ樹脂でできた帯状の更生管の施工状況を見学。内面補強対策として安心、安全な工法、工事であることなどを確認していた。



農林水産省東海農政局の木曾川水系土地改良調査管理事務所が発注した「補強対策技術高度化試験施工その4工事」(中津川市田瀬字大萱)の現場を使って行った。施工は松野組(瑞穂市)が担当している。試験施工の内容は、国営土地改良事業で築造さ